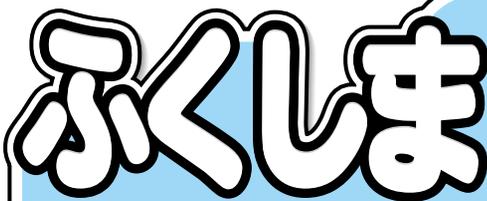




50周年のロゴが  
決まりました



2019年4月号 第399号  
発行責任者 渡辺 幸夫  
<http://watari-hp.jp/>

福島医療生活協同組合	TEL 024-522-1236	〒960-8141	福島市渡利字中江町66番地
医療生協わたり病院	TEL 024-521-2056	〒960-8141	福島市渡利字中江町34番地
生協いの診療所	TEL 024-562-4120	〒960-1301	福島市飯野町字後川27-2
医療生協わたり病院附属 ふれあいクリニックさくらみず	TEL 024-559-2664	〒960-0241	福島市笹谷字塗谷地20-1

# 医療生協らしい支え合い... 班づくり月間(四月～六月)

世界で例のない高齢化社会の進展とともに、高齢者の孤独化、子どもの貧困問題、外国人労働者の急激な増加等、地域の暮らしの安心をめぐる問題は多岐にわたるようになってきています。

今こそ、医療生協の持ち味を生かし、たくさんつながりと支え合いで、安心して暮

## わたり病院での一年次研修を終えて



研修医 照井 稔宏  
(1年目わたり病院、2年目福島県立医大)

一年という短い期間ではありますが、非常に密度の濃い時間を過ごすことができました。支え続けて下さいました皆様に改めて御礼申し上げます。

内科病棟管理の基礎、救急、外来初期対応に併せて、患者さんの社会的背景から公衆衛生マインドを更に培いたく、わたり病院を選択しました。どれも

らせるまちづくりを推進していくことが必要です。その基礎となるのは、班活動です。四月から六月にかけて「班づくり月間」に取り組みしましょう。班活動は三人以上の組合員が集まり、楽しみながら健康やくらしの問題を話し合う活動です。まだ、班活動をしていない方は、この機

会にお仲間と一緒に始めてみませんか。  
班やサークルをつくりたい方、支部の運営に協力できる方は、組合員活動部までご連絡ください。



## 四月より二名の新臨床研修医を迎えます

● 福地 雄太 先生  
(福島県立医科大学卒)

● 高野 早也 先生  
(名古屋大学医学部卒、二〇一八年度を福島県立医大で研修)

実際に関わるとなると一層奥が深く、十分に吸収し切ったとは到底思えません。しかし、指導医、スタッフの皆さんの手厚いご指導、組合員・患者さんとの繋がりを通して、病院が中心となった地

域ぐるみの健康増進が研修医のモチベーションをどれだけ高めてくれるかを体感できました。今年度医大病院に戻って以降も一時わたり病院で研修をしたいと思えます。  
(照井先生の希望で、二年目の二ヶ月わたり病院とさくらみずで研修します)

地域医療を守る担い手を育成し、若い医師とともに成長する病院でありたいと思います。患者様、地域の皆さまにおかれましては、今後とも臨床研修へのご協力を宜しくお願いいたします。  
医師研修委員会

## 復活！ひまわり班会再び！

杉妻支部 川崎三枝子

一枚の写真を頂きました。十五年前の班会の時の義母の元気な姿が写っていました。義母は十年前、卒

は皆年齢を重ね私自身も高齢者になりました。班会の重要性を感じてはいましたが一歩踏み出せなかった私を押ししたのは、この一枚の写真と、杉妻支部の皆で通信教育「高齢期のいきいき生活」を受講したお陰です。「一人ぼっちの高齢者をなくす」ことが重要であり、人との交流がなくなる孤独は生きる意欲を奪うというのです。「高齢期問題の軽減・解決に向け地域での連携づくりが必要である」という勉強をさせていただき、

「最後まで地域でいきいき過ごすことができました」と、居場所の提供をさせて頂くことに思い至ったのです。  
出来る範囲で、楽しんでやれればひまわりがまた咲くと思います。その様子をどこかで義母が笑って見ているかもしれませぬ。



前列右が班長の川崎さん

# 笑って生きる サ高住

サービス付き高齢者向け住宅ひだまり

佐藤千晴・田村義明

## 外出レクリエーションの スタート

「閉じこもりがちの利用者さんを外に出してあげたい！」という、スタッフの強い思いから外出レクリエーションを始めました。道の駅あだち、あづま運動公園、野田町ヨークタウン、二本松の菊人形などに出かけましたが、障がいが重度の利用者さんについては、なかなか実行に移すのが難しい状態だったので新しい形を検討していきま



二本松菊人形へ

## 誕生祝いと合わせた 外出レクリエーションへ

二〇一七年前半に、誕生日



ヨークタウンでひと休み

に何がしたいか?というアセスメントを利用者さん全員に実施しました。その結果、ドライブや花見、買い物、外食などの意見が出ました。外出を望まない方は、好物をご家族に用意して頂いたり、職員の歌や誕生カードでお祝いをしています。

入居してからずっと「絵馬平の自宅に帰りたい」と希望のあったS・Mさんは、誕生日にスタッフ同伴で自宅に帰りました。家族で昔話を語り、手を握って喜ばれ、嬉し涙を浮かべていらっしやいました。ご家族に囲まれた温かな誕生日でした。

S・Mさんは、娘さんが営んでいる雑貨屋さんに行き



おいしそうなおそばです

ました。「疲れたより、嬉しかった。ずっと来たかった。迷惑になると言われた。迷った。泣かれていました。娘さんからは「お陰様で長年住み慣れた渡利で、スタッフの方々に助けていただき、穏やかに過ごしております。八十



やっと帰ったご自宅で

スタッフ一人一人が三名程の利用者さんを担当し、アセスメント→企画→実施を業務時間内に行っています。担当職員が本人、家族と信頼関係を作り、個別ケアを実践する機会にもなりました。利用者さんの笑顔で、スタッフも「この仕事に携わって良かった」と明日へのモチベーションに繋がっていると思います。これからも利用者さんが笑って生きることがサポートできるよう頑張りたいと思います。



娘さんのお店の前でニコリ

九歳の素敵な誕生日プレゼント、いろいろ配慮くださいました。母と私たちの願いを叶えていただき感謝申し上げます。」とお手紙を頂きました。

## 誕生日企画から職員が 学んだこと

三月九日に東京の上野恩賜公園野外ステージで福島を忘れない三・九全国集会有り、福島医療生協からは十一名、福島県から約二百名、全体で約千三百名が集ま



## 高齢組合員訪問に取り組んで

吉井田支部副部長 河野行雄

「他の支部が取り組んでいる高齢者宅訪問を我が支部でも」と、吉井田支部運営委員会で話し合い、訪問活動を行いました。八十歳以上の組合員は二百名以上おられ、まずは八十五歳以上の組合員で方木田地域内の方に絞り、昨年末から今年にかけて四十軒以上訪問しました。ご本人やご家族とお話しし、大変喜ばれました。中には骨折して入院している方や、介護が必要になり施設入所していらっしゃる方もいて、高齢組合員の様々な状況がわかりました。消費税反対署名についても協力をお願いし、くらしの問題についてもお話しすることが出来ました。方木田地域の後は八木田地域を訪問する計画です。

## 福島を忘れない

### 三・九全国集会

りました。今回の集会のパレードは、福島県が先頭になり、市民と野党の共同で原発ゼロを訴えました。パレードでは、沿道にいる人だけではなく、店の中から外に出てきて手を振ってくれる人が何人もいて、たくさんの方の励ましをいただきました。三・一や原発事故の報道は少なくなりましたが、多くの人達が今も福島を応援してくれています。応援に込めるためにも、福島の声発信することが私たちにできることではないでしょうか。

組合員活動部 清水

2018年

# 健康チャレンジ チャレンジおもしろい

組合員活動部 関場 和史

この取り組みは、福島県内五つの医療生協(福島・きらり・郡山・浜通り・会津)が協力し行う企画として二〇一五年四月から準備を開始しました。昨年度は、二〇一六年度の実施開始から三回目の実施となりました。継続的な実施となり県内の生活協同組合をはじめとする各団体との関係が深まると

もに、福島県の活動であるふくしま健民パスポート事業の『ふくしま健民アプリ』と連携して行うことができました。また、小さなうちから健康習慣を身につけよう『キッズチャレンジ』の取り組みも広がりを見せ、県内在住の多くの方々への健康意識向上への大きな一歩となりました。

## ちょっといい話 「咲く花のまひる」

保原支部 氏家 良子

ここは上保原高子にある淡島神社。「裸の大將放浪記」山下清のロケ地です。私が機関紙配布の途中でお詣りしていると、ころへ、カメラを持った男性が近づいてきて話しかけてくれました。

病院の玄関を入ってからというものの、スタッフの皆さんの心温かい対応にとても嬉しく安心したこと。ここでなら、たとえ父の人生になにかあっても悔いはないとも…一息ついて安堵し、秋晴れの下カメラをもってここを訪れたのだそうです。

「実は私…」と手さげの中の機関紙を見て頂くと、再び話は続き長〜い対話をしました。

九十二歳の父親が今日まで病気が知らず生きてきたのに、突然、苦し〜と訴え、ある病院を受診したのだが「見通しが立たないから」と断られました。それでわたり病院に飛び込んだそうです。

野に咲く花のようにほつとした出来事でした。

### 千二百名超の方々に参加

福島医療生協の昨年度の参加者は、一般千九十一名、キッズ百二十五名、延べ千二百十六。支部の運営委員さんや健康づくり委員さん、班長さんなどが参加者に声をかけて、チャレンジシート(記録表)を集め、その結果九百九十四名の方が記録用紙を提出してくださいました。尚、回収率は八・七%と前年度の七八・八%を上回ることででき、やりっぱなしでは終わらないようにと支部の皆さんの努力が垣間見えました。さらに健民アプリから初めてチャレンジに取組んだ男性や市内の業者さんで取り組んでいただいたりと幅広い世代へも広がりを見せました。

### 参加者の声

また、チャレンジに参加した大人の方からは、『運動が習慣となったことで、足が軽く感じて行動的になりました』『体重計の数字も生活次第で毎日変化することに気づけて良かった』『記録を付けることで継続への意識が高まりました』『保育園に通う子どもと一緒に参加。子どもに気を配るだけでなく、自分自身の生活も見直さなければいけないと感じた』などたくさんの方の声が寄せられ

ました。参加者の声の特徴としては、習慣づけが難しくてもその方なりに「ちょっとずつ」できる範囲で取り組んでいたから最後(三十日間)まで諦めずチャレンジ達成できた方が多かったと思います。

### 組合員以外にも

最後に抽選の結果四名の方に県内の名産品が贈られました。おめでとうございませ!!(表参照)  
新年度も、新たな気持ちで、身についた生活習慣を継続していけるといいですね。

### 健康チャレンジ2018 名産品抽選結果

支部	氏名	名産品
渡利	齋藤勝枝	川俣シャモ地鶏鍋
飯坂	高橋あゆみ	酪王カフェオレ菓子
杉妻	石塚清治	みちのくいわきの銘麺『麺の雪姫』
鳥川平田	佐藤ミチ	乾燥きのこセット

## シリーズ消費税① 消費税10%への増税は中止を

消費税をなくす福島県の会事務局長 服部 雅

消費税は商品やサービスにかかるため、家計支出に占める消費支出が高い低所得者ほど負担が重くなり、高所得者は株や投資など金融所得が多いため消費税の負担割合が軽くなります。消費税は格差拡大を進める不公平な税制です。



吉井田での学習会の様子

消費税が導入されて三十年、この間国民が一人当たり二百七十八万円を負担していますが、その八割が法人税の減税に使われてきました。つまり国民が払った消費税は法人税減収の穴埋めに使われました。二〇一四年に五%から八%に増税後、実質家計消費支出は増税前の十三年比で年額二十五万円も落ち込んでいます。安倍首相が十月から実施する消費税は二%増税して一〇%にするというものですが、一世帯年八万円の負担増です。毎月勤労統計の「不正」で実質賃金がマイナスの結果が明らかになり、また牛乳やカップ麺など諸物価や公共料金の値上がりもあり、十月から消費税

政府は増税による「景気対策」として食料品は八%に据え置く「軽減税率」やポイント還元など実施し「頂いた消費税をすべて還元する」としています。「軽減税率」を採用しても月額で一世帯あたり千円前後の負担緩和に過ぎません。ポイント還元は、カードで買った人、コンビニなら二%、中小小売店なら五%、還元するものです。クレジットカードを持っている国民は二割弱です。すべて還元するくらいなら、はじめから増税すべきではありません。

# 写真で振り返る 福島医療生協の50年

②

福島県労働組合  
総連合議長  
齋藤 富春



右端が齋藤さん、中央が丹治理事長

一九七八年に福島医療生協に入職した当初は、加藤元理事長を乗せて出資金や組合債を集めに地域を回っていました。組織部では、先輩達と自主的に生協の理念などを学習しました。生協は歴史がありますが、医療生協は新しい分野で、全国の医療生協の先進的取り組みに学び開拓していく面白さがありました。今では当たり前の健康チェックも、日常的に住民自らが健康管理をするという壮大な考え方に感動しました。

写真は梁川町東大枝集会所での集団検診です。職員が地域に出かけて行って健診を行う。大変ではありましたが、病院職員も組織部と同じように地域に出て、組合員活動を身近に感じ支えようとしていました。法人の規模は今よりコンパクトでしたが、志は大きかったですね。協同組合の思想と実践はユネスコの無形文化遺産になっています。改めて、新自

由主義、貧困、格差への対抗軸として、一人一人が大切にされる社会システムが重要視され、医療生協運動に光が当てられていると思います。今後とも学習教育を通じて、職員の成長、地域の発展につながる活動を進めて頂きたいと思っています。

## 福島医療生協 創立50周年記念誌を 作ります

昔の福島医療生協の病院診療所や組合員活動の写真がありましたらお寄せ下さい。

## わたり病院の北棟の 耐震補強工事が間もなく 始まります。

わたり病院の北棟には、現在の耐震基準を満たしていない部分があります。今回、国と福島市の補助金制度も活用しながら、耐震補強工事を行うことになりました。耐震補強が必要ですが、直ちに倒壊するような危険性は指摘されていません。

工事は、通常診療を行いなからになりますので、みなさんにはたいへん、ご不便をおかけします。何卒ご理解、ご協力をお願いします。

工事期間は、五月から来年の二月までの長期間に及びます。おおよそ工事箇所と日程は下記の通りです。

予定工事期間	工事箇所	
5月連休明け～7月まで	北棟1階 外科周辺	北棟1階 売店周辺
8月中旬～ 来年1月まで	北1階 健診センター周辺	
8月中旬～ 来年2月まで	北4階	

《増資のご案内》  
組合員の皆様より組合加入、増資の募集をしておりますが、病院の受付でも出来ません。増資のご協力を頂ける方は、受付の職員にお声かけください。

## パート・職員募集!!

- 職種：調理補助(パート)
- 勤務：シフト制
  - ①5:00～9:00
  - ②8:00～11:30
  - ③13:30～17:00
  - ④16:00～19:30※ただし勤務時間は相談可
- 給与：時給950円



- 職種：調理師(正職)
- 給与：149,400円～246,800円 + 諸手当

詳細は総務課採用担当までお問い合わせください

## INFORMATION

### これからの行事

#### 駅前健康チェック

- ◆日時／5月11日(土)13:00～15:00
- ◆場所／JR福島駅東口駅前広場

#### さくらみず健康ウォーク2019

- ◆日時／5月19日(日)10:00～12:30
- ◆場所／摺上川ダム周辺

#### 第53回通常総代会

- ◆日時／6月22日(土)9:30～15:30
- ◆場所／コラッセふくしま 多目的ホール

組合員のみなさんからの記事を募集しております。ご意見ご感想、身の回りのことなどをお寄せ下さい。素敵な作品なども大歓迎です。



- お問合せ  
福島医療生協組合員活動部  
Tel.024-522-1236



名があり、「徴用工」問題が身近に感じられる碑となつていきます。

蓬萊発電所は蓬萊岩の下流にあり、阿武隈川では最大の発電所です。飯野町の堰堤、飯野ダムより立子山大館山のふもとまで延々約六・四kmにも及ぶ隧道を通じて貯水池に貯められ、そこから山の中を通り約七十mの高さから三本の導管で発電されます。完成は一九三八年(昭和十三年)で、当時は現在の立

子山自然の家のテニスコート付近は発電所で働く人達の社宅が数十軒もあり、にぎわいました。現在は、遠方制御方式で管理されており、無人化となっております。貯水池には工事中に亡くなった人々の殉職碑が建っており、朝鮮人の名前があります。工事請負は大林組、飛鳥組、大倉組(現大成建設)などの

★ふるさとの歴史探してみませんか★  
蓬萊発電所(立子山)  
蓬萊支部 三浦 正雄